

02

医療生協さいたま生活協同組合

埼玉協同病院

333-0831 川口市木曽呂1317

TEL 048-296-5822

FAX 048-296-8247

URL https://kyoudou-hp.com/skymet/

f

ig

X

病院データ

※2024年4月～2025年3月の計数

病床数

377床

医師数

84人

指導医数

45人

外来患者数
(1日平均)

376人

入院患者数
(1日平均)

305人

救急外来
患者数
(1日平均)

6人

救急車搬送
患者数
(1日平均)

12人

心肺停止状態
搬送患者数
(1日平均)

0.1人

診療科目

内科／循環器内科／呼吸器内科／消化器内科／緩和ケア内科／神経内科／小児科／外科／呼吸器外科／消化器外科／乳腺外科／整形外科／脳神経外科／産婦人科／泌尿器科／皮膚科／眼科／耳鼻咽喉科／精神科／放射線科／麻酔科／リハビリテーション科／病理診断科／リウマチ科／臨床検査科／腎臓内科／血液内科／糖尿病内科／救急科／泌尿器科(人工透析)／緩和ケア外科

病院の特徴

保健予防、救急医療、慢性疾患管理、在宅医療まで一貫した総合医療を実践する2次救急病院

当院は地域住民からの出資により成り立つ医療福祉生協として1978年の開院以来、埼玉県の地域医療を支える医師を育成してきました。

医療生協は保健予防活動に力を入れており、医師をはじめとした職員が参加しています。1日10台以上、年間約4,000台の救急車受け入れを行っており、地域の救急医療を支えています。内科病棟で受け持つ症例は複数の慢性疾患を抱える高齢者が、急性期疾患で入院するケースが多いので急性期疾患にだけ着目するのではなく総合的な診療を提供します。単に病気を診るだけでなく、その病気を抱えた患者さんを生活背景(経済状況・住居・家族関係等)や労働環境(労働による疾病への影響)からも理解し、診療を行うことを医師を始め多職種がチームとなって行っていることです。

民医連加盟病院として無保険・路上生活者など治療を受けることができない患者さんに対しても無差別平等の医療を実践し、社会復帰への支援につなげています。

支援制度

見学補助／なし

住宅補助／あり

宿舎／なし

産休・育休
(研修医の取得実績)／あり

メッセージ

社会的に困難を抱えた患者さんに対する「なぜ？」を大切に

副院長
後藤 慶太郎
出身大学：高知医科大学(現・高知大学)

当院は地域住民の出資から成り立つ医療生協の病院として、地域住民の健康を支える医師を育てるという視点で1978年の開院以来一貫して医師の育成を行ってきました。当院の研修は研修医が主体的に手技や鑑別、治療方針の決定に関わることで総合性と専門性を両立する形で学び、経験することができます。その研修を支えるのは指導医だけではなく、看護師をはじめとする多職種です。また、当院は経済的に医療にかかれな方や、社会生活に困難を抱えこれまで医療に繋がらなかった患者さんも多く来院されます。そういった患者さんに対応する時に生活面や経済面で困難に対して「なぜ？」と思う瞬間があります。その「なぜ？」を大切に指導医をはじめ、多職種が丸となって支援することを経験することで地域社会に目をむけることができる医師として成長できるものと思います。皆さんのお越しを心待ちにしております。

総合内科から始まる研修で着実なステップアップを

研修医2年目
匿名希望
出身大学：国立大学(2024年卒)

当院の初期研修は、総合内科病棟から始まります。何もわからない状態からのスタートですが、指導医の先生を始め、スタッフの皆様が優しく熱心に指導して下さり、安心して研修が行えます。研修医として医学的な管理を学ぶことはもちろんですが、患者様はそれぞれ多様な背景を抱えられています。お一人お一人の問題を解決するために、医師として何ができるか考えさせられる毎日です。患者様の抱える問題の解決策を模索する、多職種によるチーム医療に自身も参加することで、より広い視野での診療が行えるようになるのではないかと思います。保健予防、救急医療、慢性疾患管理、在宅医療まで一貫した総合医療を実践することができる2次救急病院に興味のある方はぜひ一度病院見学にお越しください。

研修データ

初期研修医数
(1年目)

7人

初期研修医数
(2年目)

8人

昨年度
マッチング
受験者数

40人

募集人数

8人

当直日数
(月平均)

4日

当直
開始時期

1年目 9月

当直時の
勤務体制※
※研修医以外の当直人数

2人

主な
出身大学

関西医科大学／群馬大学／国際医療福祉大学／筑波大学／東京大学／東京慈恵会医科大学／東京女子医科大学／獨協医科大学／日本大学／日本医科大学／琉球大学

研修プログラムの特色

当院の研修の特徴は2年間でその後の医師人生の土台となる一般診療能力を身につけられることです。内科を中心として救急、小児科、麻酔科、外科、産婦人科、精神科、地域医療、選択科をローテーション研修します。ローテート内容は自由度があり、3年目の専攻を見据えて選択科やローテート順などの希望に柔軟に対応します。研修を開始した始めの16週間は内科病棟で一貫した指導を受け入院してから退院するまでの基本的な診療を主体的に行うことで覚えます。2年間の研修でどの科を回っていても看護師、医療相談員、薬剤師、セラピストなどのメディカルスタッフとともにカンファレンスを行うことで患者さんに寄り添ったチーム医療を行う姿勢を身につけます。一般診療能力に必要な初期診療対応はどの科をローテート中でも救急当直に入ること学ぶことができます。地域医療研修は同法人の中小規模病院または診療所で行いますので、一貫した研修として地域包括ケアを学び実践できます。

研修スケジュール(年間研修予定(例))												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科(総合診療科)				救急科		麻酔科	外科		産婦人科	内科	
2年次	地域医療		小児科	精神科	選択科							

専門研修
プログラム
(基幹施設)

内科

外科

小児科

産婦人科

精神科

皮膚科

眼科

耳鼻咽喉科

泌尿器科

整形外科

脳神経外科

形成外科

救急科

麻酔科

放射線科

リハビリテーション科

病理

臨床検査

総合診療科

研修医の処遇

●給与／1年目:358,000円/月、2年目:398,000円/月

●諸手当／時間外手当、宿日直手当、住宅手当

●勤務時間／8:30～17:00

●保険／全国健康保険協会組合、雇用保険、労働災害保険、医師賠償保険

●休暇／年次有給休暇:1年次/10日、2年次/12日、年末年始、リフレッシュ休暇、その他特別休暇(忌引き等)あり

●その他／一時金(ボーナス)あり。
BLS、ACLSの受講時の受講料・交通費を病院が負担。
医師の学会等出張規程により、参加費等は実費支給あり。

応募連絡先

医学生担当事務：千葉 翔太

TEL 048-296-5822

FAX 048-296-8247

Mail skymet@mcp-saitama.or.jp

15

14